



新しい年のはじまり



みなさま健やかに新春をお迎えのことと思います。
 今年、本校は開校19年目を迎えます。2022年には、なぎさ公園小学校が開校20年という節目の記念すべき年になります。昨年は、新型コロナウイルス感染症という未知の病気と人類との戦いという様相で、地球全体が不安な空気に包まれた1年だったと思います。未来を見据えた教育の先に、ICTの活用を手掛けていた矢先の本校では、小学校の5%しか実施できなかったと言われるオンラインでの学びを継続できました。これもご家庭の皆さまのお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。本年もご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

1/6冬休みを終えて笑顔で登校

各教室では、担任からのメッセージと新年のあいさつや抱負が書かれていました。



中には、このような力作もあり、なぎさっ子もきっとびっくりしたことでしょう。昨年大人気のアニメキャラクターを見事に書いた先生は、きっとみんなの笑顔を想像しながら長い時間をかけて描いたことでしょう。お見事でした。



ツグミ

日本では冬季に越冬のため飛来（冬鳥）。和名は冬季に飛来した際に聞こえた鳴き声が夏季になると聞こえなくなる（口をつぐんでいると考えられた）ことに由来するという説がある。時々、正門近くでなぎさっ子の登校を迎えています

1月の生活目標

- 教室の空気を入れかえよう
- うがい、手あらいをしよう

ちゅーピーと学ぼうが始まりました！

毎日、中国新聞になぎさっ子が考えた問題が掲載されています。ご近所の方から、「問題の半分しか正解にならないよ。楽しみにしています。」と声をかけていただきました。



先生の思いのつまった新年のメッセージを見て、「よし。今年も頑張ろう!!」と思ったなぎさっ子もたくさんいたのではないのでしょうか。どの教室も、素敵な詩や言葉にあふれたメッセージばかりで心が温くなりました。